

第1420号

AFN-1420

# Timely

1994年1月17日創刊 毎週発行  
葵総合経営センターだより週刊版

2022年 6/20 (月)

## 『新しい資本主義の骨太方針発表 中小企業政策は承継の次へ』

7日に閣議決定された基本方針に沿った実行計画(案/38P分)の中で、“中小企業”と記載された政策関連として以下のようなものが挙げられている(概ねすべて)。

「税制の効果が出にくい、赤字の中小企業の賃金引上げを支援するため、ものづくり補助金や持続化補助金において、補助率を引き上げる特別枠を設けた」「大企業と中小企業の共存共栄を目指すパートナーシップ構築宣言の実効性を強化するため、宣言企業に対する調査を実施し、実行状況について、フォローアップを行う」「中小企業については、中小企業活性化パッケージに基づき、全国3万以上の認定支援機関による伴走支援を行いつつ、中小企業の事業再生等に関するガイドラインに基づき、経営者の退任を原則としない事業再生を推進する。」「脱炭素化のため、産業用ヒートポンプなど既に利用可能な技術・設備の導入拡大に向け、中小企業を中心に詳細なエネルギー診断を行う」「中小企業のDXを促進するため、経営課題を診断するツールの普及、専門家による伴走支援、IT導入に対する支援を行う。」「中小企業のセキュリティシステムの導入を助成し、サプライチェーン全体でサイバーセキュリティを強化する。中小企業が製造するIoT機器のサイバーセキュリティ対策を支援する。」等



## 『ビジネスモデルの変革に移行 IT投資で経営者の意識も変化』

経済産業、厚生労働、文部科学の3省は共同で「令和3年度ものづくり基盤技術の振興施策」(ものづくり白書)を作成・公表した。製造業を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に加え、カーボンニュートラルの実現や人権尊重に向けた取組の加速、DX(デジタルトランスフォーメーション)、レジリエンス強化の重要性の高まり、原油価格の高騰、部素材不足などの影響を受け、急激に変化していると指摘。製造業の業況や設備投資、人材確保・育成および教育・研究開発などについて足下の動向や企業が収益を上げていくための稼ぐ力について分析するとともに、カーボンニュートラルの実現やDXの推進等の動向や関連事例をまとめた。事業環境の変化に関しデジタル面では、製造業のIT投資は横ばいだが、IT投資で解決したい課題は「働き方改革」「社内コミュニケーション強化」から「ビジネスモデルの変革」に移行するなど、経営者の意識の変化がうかがえる。また、中小企業も含めたサプライチェーン全体のサイバーセキュリティ対策が重要性を増している一方、ウイルス対策ソフト等、既存の対策では脅威を防ぎきれないのが実態。中小企業が無理なく導入できるサービスの普及促進など、官民一体の取組を促進一などとまとめている。



出典元:日本中小企業経営支援専門家協会(JPBM) ※本記事・内容の無断転載を禁じます

21世紀を創造する中小企業のベストパートナー

〒460-0012 名古屋市中区千代田三丁目14番22号

## 葵総合経営センター

(葵総合税理士法人)

TEL : (052) 331-1768 FAX : (052) 332-5282

『Homepage』 <http://www.aoi-cms.com/> 『e-mail』 [aoi@aoi-cms.com](mailto:aoi@aoi-cms.com)